

九州教区各位様

熊本保護司会会長:大津山 壽奈子 / 熊本教誨師会会長:橋 彰映

## 九州教区 熊本 保護司会・教誨師並篤志面接員会 研修御案内

講題 私の教誨・臨床宗教師の経験をとおして

～日本社会のゆくえ～

キム ソン ヒョ

講師 金 聖 孝 氏

在日大韓キリスト教会熊本教会牧師・熊本 YMCA 東部運営委員・宗教教誨師

教誨師である金さんは罪を犯した人々に寄り添う理由について「相手の方の命の分も生きていってほしいという気持ちですね。僕はそれを応援する友です。もしも仮釈放がかない社会に戻ることになったら、人や社会に喜ばれるような生き方をすることで、殺めてしまった人の命を生きることになるのではないのでしょうか。」と語られます。

また、在日1世の両親のもとに生まれた金さんは「差別や偏見に負け続けた」とされながら「あの日以来、僕はずっと金聖孝。在日は日本人ではないし、本国の韓国人らしさを追いかけて続けるのも違う。その両方を楽しめる、そんな僕たちでいいんじゃないか、今はそういう風に考えています。日韓関係が悪化し、ヘイトスピーチは身の危険すら感じるほど先鋭化しています。韓国に行っても異質な存在として見られることがあります。でも、僕たちも在日も多様な存在として尊重されるべきです。」「あの日」とは通名「金本聖孝(かねもとときよたか)」さんが本名を名乗られたときとして語られます。

今回、金さんの教誨師や臨床宗教師活動での経験、そして生い立ちをとおして、差別・ヘイトスピーチ・外国人登録証明書のもつ意味等をお話しいたします。今、私たちが居るところが照らされる、そんな研修会になればと考えます。ぜひ御参加くださいますよう御案内申し上げます。

熊本 保護司会・教誨師会の研修会ですが、熊本有縁の方並びに九州教区有縁の方にご案内申し上げます。金さんは柔和な雰囲気ですが、刺激的でとても興味深い内容です。ぜひ御参加ください。

日時：5月26日(月)午後3時より

15:00 挨拶～講話 45分×2(休憩あり)～質疑応答～17:00 終了予定

会場：東本願寺熊本会館

熊本市中央区呉服町2-5(呉服町電停前) 電話 096-324-0608